

図書館だより

2023 12月号

池高図書室

冬休み特別貸出について



12月8日(金)から冬休みの特別貸出期間に入ります。

この期間は貸出冊数の制限がないので、読める分だけ借りて下さい。

返却日は1月9日(火)の始業式の日です。

冬休み期間中の図書館について

冬休みの期間中、

12月25日(月)を除いて、図書館は閉館します。

本を借りる場合は、この日までお願いします。



冬休み推薦図書展示

図書館では、季節を感じる本や夜が深まるこの頃にオススメの

本などを展示しています。冬休みに何を读もうか迷っているひと

がいたらのぞいてみてください。



池高図書館で今年人気だった本



『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス//著 ハヤカワ文庫 2015年 933/キ

32歳になっても幼児なみの知能しかないチャーリー。やがて手術によって天才に変貌した彼が愛や憎しみ、喜びや孤独を通して知る人の心の真実とは？

『推し、燃ゆ』

宇佐見りん//著 河出書房新社 2020年 N/ウ

第164回芥川賞受賞作。逃避でも依存でもない、推しは私の背骨だ。アイドル上野真幸を”解釈”することに心血を注ぐあかり。ある日突然、推しが炎上し……。時代を映す永遠の青春文学——。



『君の顔では泣けない』

君嶋彼方//著 角川書店 2021年 N/キ

圧倒的リアリティで「入れ替わり」を描く小説野性時代新人賞受賞作！高1の夏、陸とまなみの身体は入れ替わった。数奇な運命を共有する男女の15年の物語。

『夜に駆ける YOASOBI 小説集』

星野舞夜 ほか//著 双葉社 2020年 N/ホ

「小説を音楽にするユニット」YOASOBI恋愛ソング4曲の原作小説集。『夜に駆ける』『あの夢をなぞって』『たぶん』及び未発表曲の原作小説を加筆修正した決定版！



『汝、星のごとく』

風良ゆう//著 講談社 2022年 N/ナ

2023年本屋大賞受賞。ともに心に孤独と欠落を抱えた暁海と權は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。